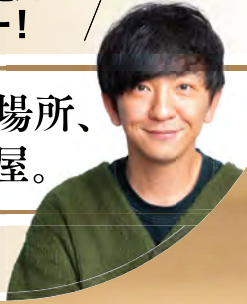


名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

Wind

パンサー・向井 慧さんに
インタビュー!

ずっと大切な場所、
愛知・名古屋。



JINGŪ-MAE

Take
Free

6
2026

熱田の銘菓



想いが息づく、
地域の彩り探訪。

Precious Stories



今も昔も、人の輪とにぎわいのなかに。

熱田神宮の門前町であり、東海道の宿場も置かれた熱田のまちには、地域の人はもちろん、参拝客や旅人にも長年愛されてきた名物の菓子がある。地元で商いをする老舗の若手社長などを中心に、産官学民が連携したまちづくりの取り組みにおいても、菓子は重要な役割を果たしている。人々の想いをつなぎ、まちのにぎわいを呼ぶ菓子の力とは。

あつたのめいか

熱田の銘菓



手前右から時計回りに、「きよめ餅総本家」の「きよめ餅」「きよめばん」、「亀屋芳広」の「いちえ」「車楽(だんじり)」、「あつた宮宿会」による「あつた宮餅」。

「草薙神剣」の神話とともに 悠久の歴史を紡ぐ、熱田神宮。



本宮御社殿は神明造で、伊勢の神宮とほぼ同様。年間70余の祭典・神事が執り行われ、約700万人が参詣する。

神宮前駅からのアクセスは東門が便利。大きな鳥居をくぐる前に一礼し、境内へ。

三種の神器のひとつ「草薙神剣」を祀る、熱田神宮。創始から1900年以上になるという、名古屋を代表する神社の広大な境内では、樹齢千年を越える大楠が初夏の日差しを受けて緑の葉を輝かせる。この杜に鎮座する主祭神、熱田大神とは、「草薙神剣」を御霊代とする天照大神のこと。「古事記」や「日本書紀」によると、第12代景行天皇の御代、東国平定に向かった日本武尊が敵の謀略で野火攻めにあったところを救ったのが、ヤマタノオロチの尾から

出現した「草薙神剣」だという。日本武尊の薨去後、妃の宮實媛命が当地に剣を祀ったことが、熱田神宮の創始へとつながったと伝えられている。平安時代に編纂された「延喜式神名帳」にも、すでにその名が記されていた熱田神宮は、伊勢の神宮に次ぐ尊い神社とされ篤い崇敬を集めてきた。現在も6月の例祭には勅使が遣わされるなど、国家鎮護のお社として特別な扱いを受ける一方で、「熱田さん」の呼び名で地域に親しまれる神社だ。

門前町と宿場町、2つの顔を持ち、 人々が行き交った熱田のまち。

熱田台地の先端に位置し、古代から人々が暮らした熱田の地は、熱田神宮の門前町として発展した。海岸には海産物の市が立ち、湊は交通・物流の要衝に。江戸時代になつて東海道の宿場が置かれると、各地からの街道も交差してますます繁栄を遂げる。

当時のまちの様子は、尾張の名所を文章と挿絵で紹介した地誌「尾張名所図会」からうかがい知ることができる。熱田神宮の西門に近い、源頼朝の生誕地とされる誓願寺周辺の挿絵に描かれているのは、大通り沿いにある一軒の茶屋。



「尾張名所図会」内、上知我麻神社(源太夫社)の挿絵(原本を加工、着色)は、「亀屋芳広」本店の外壁にも。



「亀屋芳広」創業当時の様子。知多出身の初代は岡崎で菓子作りを学び、熱田区伝馬に暖簾を掲げた。

参拝客が立ち寄ったという「清の茶屋」の名は、現在も熱田土産として広く知られる「きよめ餅」の由来とされている。また、美濃街道との分岐点にあった熱田神宮の摂社・上知我麻神社の頁では、多くの人でにぎわう東海道・宮宿の様子を伝えている。「初代がここで創業したのも、かつて宿場の中心だったからだと思えます」と話すのは、挿絵に描かれた場所の近くで営む菓子店「亀屋芳広」の3代目・花井芳太郎さん。創業以来80年近くに渡り、地域に根ざした商いを続けている。

国内の大学を経て米国に留学。南カリフォルニア大学卒業後、現地企業に就職。帰国後、関東地方で修行し、平成28年(2016年)に代表取締役社長に就任。「あつた宮宿会」の中心メンバーでもあり、地域活動に積極的に取り組む。同世代の和菓子店店主とも親しく交流し、東京・名古屋の老舗が集う和菓子と音楽のイベント「アンコマンないと」に参加。

亀屋芳広 代表取締役
あつた宮宿会

花井芳太郎

Hanai Yoshitaro





「あつた朔日市」は、1月を除く毎月1日の午前9時半頃から午後2時頃まで。基本的には熱田神宮東参道で、5・6・11月に限り秋葉山園通寺で行われる。



「亀屋芳広」のあんに「妙香園(P5)」のほうじ茶を加え、「きよめ餅総本家(P5)」の餅生地で包んだ「あつた宮餅」。「あつた蓬萊軒」のタレ付き。1箱1,000円で、上段2つの菓子は月替わり(写真は今年4月の商品)。

「あつた宮宿会」が主催する「あつた夢おどり」は、例年8月に神宮東公園で開催。盆踊りや和太鼓演奏、獅子舞など企画が盛りだくさん。



平成26年(2014年)、花井さんから老舗の若手社長を中心に、まちづくり団体「あつた宮宿会」が発足する。住民のほか、区役所や大学、地域NPOなど、さまざまな立場の人が参加する会の活動のひとつが「あつた朔日市」だ。朔日参りの慣習をにぎわいつなげ、まちを訪れる人をもてなそうと、熱田神宮境内で毎月1日朝から開催されている。「境内で開催できるのは特別なこと。熱田神宮さんのご協力があつてこそです」

熱田をもっと元気にしたい。みんなで創り出すまちの未来。

と、花井さん。熱田を代表する食の老舗4店が共同開発した「あつた宮餅」は、ここでしか手に入らないという希少性も相まって毎回行列必至。まちの歴史を伝える「あつた紙芝居」の上映には子どもたちの輪ができるなど、開始から10年が経った朝市は地域にしっかりと定着している。現在、熱田では産官学民が連携したまちづくりが進められ、「あつた宮宿会」も重要な役割を担う。地域内の活動と並行して、今後は熱田神宮

を中心とした観光事業にも力を入れていきたいと、花井さんから地元メンバーは意欲的だ。「熱田のまちは見どころが点在して回遊しづらいという現状がある。それでも、できることを地道に続け、まち全体の盛り上がりを作り出せたいですね」。伝え継ぎたい歴史があり、輝かしい未来への可能性も秘めた、熱田のまちから目が離せない。



「あつた宮宿会」が製作した「名古屋あつたカルタ」。熱田の歴史的な人物や場所などを紹介している。



粒あん・こしあんの違いだけでなく、商品によって甘さや食感を調整。職人の長年の経験がものをいう工程だ。近年、あんを自社製造する和菓子店は少なくなっているそう。



地域の歴史や文化にちなんだ名前の菓子が多いのも「亀屋芳広」の特徴だろう。「車染」は、熱田神宮の摂社の祭礼で曳き出された山車がモチーフ。「二十五丁橋」は、神宮境内にある名古屋最古の石橋の板石をかたどっている。東海道随一の海路の名を冠した「七里の渡し」は、創業当時からロングセラー商品だ。「うちのお菓子を通じて、熱田や名古屋のことを知ってもらいたい」と、花井さんは笑顔で話す。近年は徐々に県外や海外にも販路を広げつつ、地元・熱田を大切にしていたという創業者の想いも確かに受け継いでいる。

宮宿の中心地として、本陣・脇本陣や旅籠屋が軒を連ねたという伝馬地区。江戸時代からの道標が残る旧街道沿いで、「亀屋芳広」は昭和24年(1949年)に誕生した。現在も同じ場所にある本社工場では、和菓子の主役ともいえるあんの製造が行われている。「大切なのは手間を

惜しまないこと。小豆の状態や、その日の天候などを見極めながら、いいに炊いています」。創業以来、絶えることなく作り続けてきたあんの味には、花井さんも大きな自信を持っている。



創業当時からの商品も。手前から、黄身あんを入れたシナモン風味の焼菓子「不老柿(210円)」、きなこをまぶした団子「七里の渡し(2個入り210円)」。



左から、熱田神宮境内の緑を思わせる、西尾産抹茶の生地で粒あんを挟んだ「あつたの杜(230円)」。食べる直前にあんど最中を合わせる「二十五丁橋(200円)」。

亀屋芳広 本店

名古屋市熱田区伝馬1-4-7
☎052-682-0025
8:30~19:00 ※日曜、祝日は18:00まで 無休
名古屋本線神宮前駅下車 徒歩約11分



愛知県内に17店舗を展開する「亀屋芳広」の本店。定番の和洋菓子や季節限定の生菓子など、種類豊富な商品が並ぶ。「あつた朔日市」では、焼きたてのどら焼きを販売。

老舗の名物や新店を訪ねて
熱田神宮のお膝元を散策。

01

守り継ぐ味の「きよめ餅」は、
熱田神宮参詣の定番土産。

やわらかく歯切れ良い羽二重餅で、口溶けなめらかな「しあんを包んだ」きよめ餅。代々伝わる製法で作られている餅菓子は、熱田神宮はもとより、名古屋の代表銘菓としても知られています。「きよめ」の焼き印が目印の定番のほか、「栗入り」や曜日・期間限定の「ほうじ茶」「抹茶」なども。餅米粉入りのもっちり生地であんを包んだ「きよめぱん」は、「きよめ餅」に次ぐ名物です。



昭和11年(1936年)の創業以来の看板商品「きよめ餅(5個900円)」。粟入りは5個1,100円。



「きよめぱん(3個650円)」は、洋風のお饅頭のような食感。



きよめ餅総本家
名古屋市熱田区神宮3-7-21 ☎052-681-6161
8:30~18:00 無休

PRESENT ▶ P10



02

多彩なメニューを通じて
日本茶をもっと身近に。

店先に漂うほうじ茶の香りでおなじみの老舗茶屋が、神宮前駅西口すぐの商業施設「あつたnagAya」に。全国から選りすぐった茶葉を、独自にブレンドした商品が購入できます。また、本格的な抹茶や日本茶のアレンジドリンク、お茶スイーツなどが味わえる、カフェスペースを併設。自分で抹茶を点てて味わうワークショップ(3500円)も開催しています。



「抹茶ラテ(825円)」「ほうじ茶ロールケーキ(605円)」。セットなら50円引き。



ひんやり冷たい「フローズングリーンティ」「フローズンほうじ茶」(各935円)。

妙香園 あつたnagAya店
名古屋市熱田区神宮3-6-51 あつたnagAya B-4
☎052-228-8210
10:00~17:00(イートインラストオーダー16:30) 無休



05

熱田湊として栄えた
江戸の昔に時間旅行。



承応3年(1654年)に、この地に建てられた熱田湊常夜灯を復元(上)。鐘楼をモチーフにした「時の鐘」も(下)。

東海道五十三次の、江戸から数えて41番目の宿場である、宮宿。本陣・脇本陣のほか、数多くの旅籠屋も建ち並び、一帯は大いにぎわったと伝えられています。続く42番目の桑名宿との間を結んだのは、東海道で唯一の海路「七里の渡し」。その船着場跡を整備した公園には、船の出入りの目印とした常夜灯や、人々に時刻を知らせた鐘楼が復元され、旅人らが行き交った往時の様子を今に伝えています。

「時の鐘」は1日3回鳴ります!



宮の渡し公園
名古屋市熱田区内田町、神戸町



「フライブレッド エッグベネディクト(1,400円)」は、ランチにぴったりなボリューム。



しっかり硬めの「宮町プリン(650円)」。ベリーとバナナが合わさった「MixMixジュース(1,000円)」。

喫茶 宮町
名古屋市熱田区神戸町913 ☎052-682-5161
10:30~15:00(ラストオーダー)
※火・土曜はパー営業あり(18:00~22:30) 水・木曜休



イベント情報

6月5日(金)
熱田神宮例祭(熱田まつり)

奉納行事

献茶祭

■場所/神楽殿・茶席

花火

■場所/熱田神宮公園
※公園内立入禁止

6月18日(木)

御田神社御田植祭

■場所/熱田神宮境内 御田神社

6月13日(土)・14日(日)

白鳥庭園 紫陽花茶会

■場所/白鳥庭園

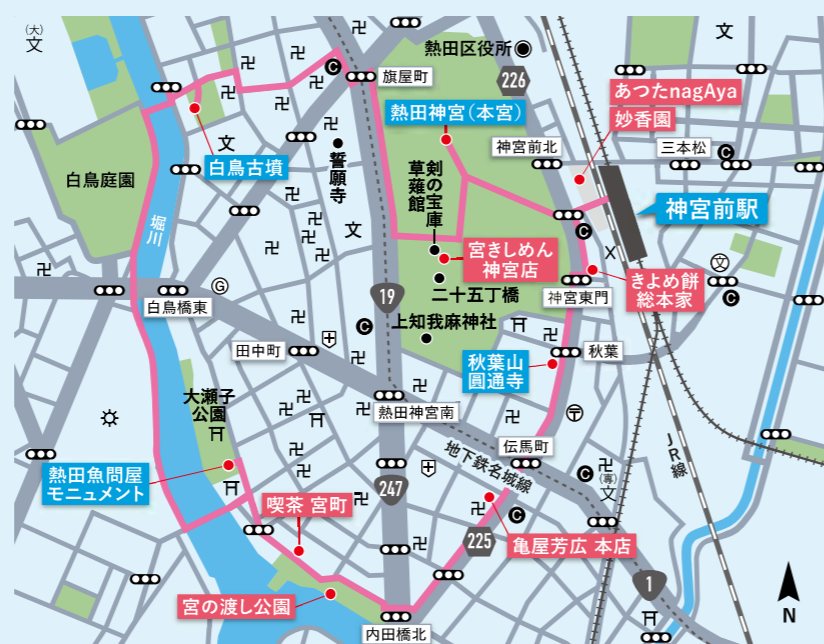
今月の散策コース

- 神宮前駅
- 徒歩約8分 ▶ 熱田神宮(本宮)
- 徒歩約15分 ▶ 白鳥古墳
- 徒歩約19分 ▶ 熱田魚問屋モニュメント
- 宮の渡し公園
- 徒歩約16分 ▶ 秋葉山園通寺
- 徒歩約6分 ▶ 神宮前駅

名鉄名古屋駅~神宮前駅へのアクセス

- 名鉄電車で約6~9分
- 片道運賃:250円

人口:67,618人(2026年4月現在)
名古屋市の中央南部に位置。熱田神宮のほか、国指定史跡の古墳や東海道「七里の渡し」跡など、多くの歴史・文化遺産が点在。堀川沿いでは、散策路や船着場などの水辺整備が進められています。



一番人気の「宮きしめん(温850円)」。具材の煮油揚げや煮椎茸も店内仕込み。



宮きしめん 神宮店
名古屋市熱田区神宮1-1-1 熱田神宮境内 くさなぎ広場
☎052-682-6340 9:00~16:30(ラストオーダー) 無休



揚げたてのエビの天ぷらが2尾ものった「海老天おろしきしめん(1,450円)」。

03

神社の境内で味わう
人気の「なごやめし」。

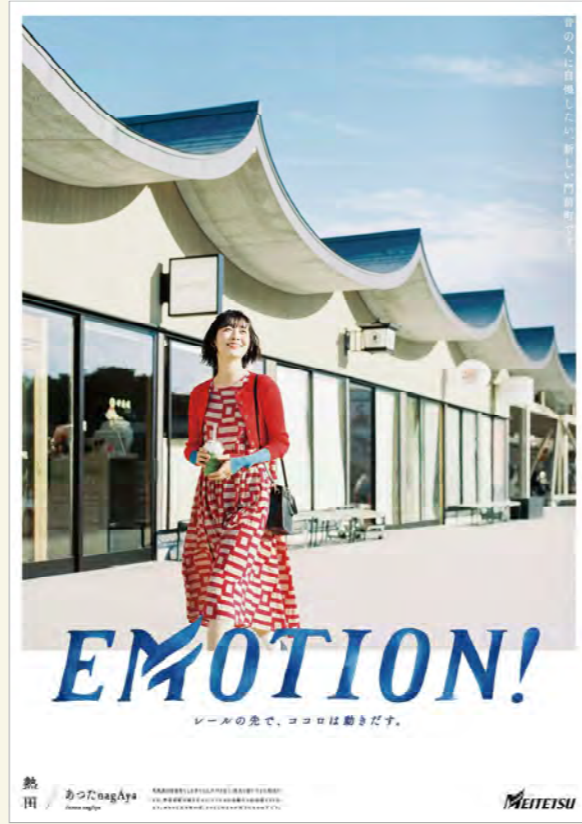
「なごやめし」を代表する、大正時代創業のきしめん店。熱田神宮境内に構えた店舗では、清々しい雰囲気の中、厳選した小麦粉で作るもちりとした食感のきしめんがいただけます。つゆの風味を存分に楽しめる温かい麺は、一年を通して人気。この時期おすすめの冷たいきしめんは、冷水でしめた麺のツルツル感が際立っています。食後は、併設の甘味処で神宮店限定の「宮クリームぜんざい(850円)」などのスイーツもどうぞ。

EMOTION! 熱田篇



詳しくはこちら!

沿線地域の魅力を発信する取り組み「EMOTION!」の第14弾として、「熱田篇」を展開しています。「熱田さん」の名で古くから崇敬を集める熱田神宮を中心に、歴史の面影を残しつつ、新たになぎわいを創出する現代の風も感じられるまち、「熱田」。今回の「EMOTION!」は、イメージキャラクターの河村花さんが、熱田のまちを巡る姿を印象的に表現しました。小旅行気分「あつたnagAya」でのお土産探しが名古屋名物の「ひつまぶし」を楽しみながら、一歩足を踏み入れた先にある「熱田神宮」「七里の渡し」で歴史の風を感じる花さん。都会のそばでありながらも、静かな時間が流れる熱田のまちで充実した一日を過ごす様子を、ポスターやテレビCM、Instagramの動画で紹介しています。ぜひ、まちの魅力を再発見しに熱田にお出かけください。



PRESENT ▶ P10



木曾川鵜飼プラン

■設定期間/6月2日(火)~10月15日(木)



詳しくはこちら!

名勝・木曾川を舞台にした、「木曾川鵜飼」の季節がやってきました。雄大な自然を感じながら鵜飼を満喫できる、全国的にも珍しい屋鵜飼と、鵜舟で焚かれるかがり火の臨場感が味わえる夜鵜飼があり、鵜匠の巧みな手縄さばきと鵜の妙技を、それぞれ異なった雰囲気でお楽しみいただけます。プランは昼・夜ともに、リーズナブルな「お手軽プラン」と、船上で優雅に食事を楽しめる「食事付プラン」の2種類をご用意しました。いずれも、名鉄電車全線1DAYフリーきっぷと鵜飼観覧乗船券がセットになり、6月30日までのご出発は、通常よりおトクな価格で販売しております。1300年も受け継がれてきた木曾川の伝統ある鵜飼を、ぜひご体感ください。

STORY!



共働き子育て世帯の増加により、待機児童問題や、放課後の子どもの預け先が足りない「小1の壁」といった社会課題が取り沙汰されている昨今。「働く子育て世帯のサポートを通じて、この街に笑顔の輪を広げます」という理念のもと、子育て支援事業を展開しているのが名鉄スマイルプラスです。子どもたちが安心して充実した時間を過ごせる居場所を作ることはもちろん、働く子育て世帯をサポートし、「このまちに住んで良かった」と思ってもらえる地域にしたい、そんな想いで日々サービスを提供しています。



続きはこちら!

名鉄×WAO!
ぼっぼ園/TELACO/SPOCCO
株式会社名鉄スマイルプラス

テレビCMで紹介!

「このまちに住んで良かった」

働く子育て世帯をサポートする

パンサー・向井 慧さんにインタビュー!

前編

「後編」は、9月号で!

ずっと大切な場所、愛知・名古屋。

数多くのバラエティやラジオ番組などで活躍する、名古屋市出身のパンサー・向井さん。この秋、運行される「あいち・なごやオープントップバス」出発式にも登場します。生まれ育ったまちに今も特別な想いを抱いているという向井さんに、地元・名古屋や熱田について聞きました。



向井 慧(むかい さとし)

昭和60年(1985年)生まれ。尾形貴弘さん、菅良太郎さんと結成するお笑いトリオ「パンサー」では、ツッコミを担当。全国放送のレギュラー番組は多数あり、東海地方でも、CBCラジオ「#むかいの喋り方」などで活躍中。

幼少期を過ごした熱田のまち。名鉄電車や駅周辺にも思い出が。

—名古屋市熱田区のご出身ですね。

「熱田神宮」の境内を横切って小学校に通っていました。区外の人には驚かれるんですけど、地元の子にとっては普通だったんですね。6月の「熱田まつり」では、友達と公園に集まって花火を見るのが楽しみでした。

—名鉄を利用していましたか?

実家の最寄駅は神宮前駅です。僕がいた頃は駅に「名鉄パレ」があって、本屋さんでお笑いの雑誌を買ったり、駐車場で友達と将来の話をしたり。高校時代、学校に行くのが少ししんどくなった時に、ふと名鉄電車に乗ったこともありましたね。あの時は海に行こうと思って、知多方面行きに乗ったのかな……。実際に海を見て気持ちがすっきりしたのを覚えています。今でも帰省した時は、名古屋駅から名鉄に乗ります。「熱田神宮」にお参りして、なじみの喫茶店に顔を出すことも。初詣も毎年、熱田神宮です。



思い入れのある愛知・名古屋をさらに盛り上げる力になれば。

—最近、どれくらいの頻度で名古屋へ?

2週間に一度、ラジオ番組の生放送のために帰ってきています。東京からでも放送はできるので、毎週向こうでやってもいいんですけど、それは嫌だなと思って。名古屋に帰ってくることで、解放される何かがあると思うんです。東京では話づらいことが、地元だと心を開いて話せたりするんですね。

—今でも名古屋は落ち着ける場所なんですね。

東京での生活の方が長くなりましたが、名古屋駅に着いて駅前の風景を見ると、「ああ、帰ってきたな」って。離れてみて改めて、故郷の良さを感じるようになりました。昨年40歳になり、これまでいただいたものを少しずつお返りするフェーズに入った気がします。約20年間の活動の中で、いくらかは発信力を培うことができていたとしたら、それを今度は地元を盛り上げることに使っていきたい。もちろん、東京でも引き続きがんばって、名古屋に帰ってきた時には皆さんに喜んでもらえるような活動をしていきたいと思います。

あいち・なごやオープントップバス

爽快なオープンエアの空間から、名古屋の名所を巡る開放感抜群の観光バスです。屋根のない2階席から、普段とは違う視点でダイナミックな街並みをお楽しみいただけます。

昼2便・夜2便
1日4便運行!



詳しくはこちら!



■運行期間/9月18日(金)~10月24日(土)

パンサー・向井さんをゲストに迎えた出発式は、9月17日(木)に開催!(詳細は9月号にて)

*写真はイメージです。

Wind Information

今月のプレゼント

1

P4
掲載



亀屋芳広より
「いちえーやわかサブレ(9個入り)」を
3名様に

2

P5
掲載



きよめ餅総本家より
「きよめ餅」と「きよめばん」の
詰め合わせを5名様に

3

P8
掲載



名鉄商店より
「水出し熱田アイスコーヒー(3袋入り)」を
2名様に

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締切: 6月20日(土)

プレゼントへ
ご応募はこちら



アプリで発信中!

Windの誌面で紹介したお店や施設などの情報を
名鉄公式アプリ「CentX」でも配信します。
ぜひダウンロードして、ご活用ください!



アプリの
ダウンロードは
こちら



今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容・時間が変更となる場合がございます。



【東海テレビ】
月曜9:50
土曜10:23より放送

毎日イチバン近くに!



【中京テレビ】
毎週月～金曜
あさ5:50より放送

地元、あなたの、
“知っとかなかん”こと
盛りだくさん。



【CBCテレビ】
日曜12:54より放送

7日・14日
21日・28日



【メ〜テレ】
毎週月～金曜 あさ6:00
土曜 あさ6:30より放送

この春 節目の25年目に突入
とびだせ!
もっと地元へ会いに行く。



【ぎふチャン】
水曜21:56より放送

3日・17日 恵那市
10日 高山市
24日 揖斐川町
※10日・17日・24日は再放送

7月号のPrecious Storiesは

「豊橋手筒花火／豊橋駅」です。7月1日の発刊をお楽しみに!

〈プライバシーポリシーについて〉お客様の個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。
また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。
※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おかけください
(すべて2026年5月22日現在のものです)。写真はすべてイメージです。掲載価格はすべて税込価格です。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

メイジノオト

植物編

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

明治をみつける。
①をみつける。

メイジノオト



第51回 雨と楽しむアジサイ

6月中旬、梅雨の訪れとともに見ごろを迎えるアジサイ。どんよりとした雨の中でも、青やピンクの鮮やかな色の花々がしっとり濡れて映え、明治村の風景に美しい彩りを添えてくれます。実はアジサイは、育つ土壌が酸性だと青色に、アルカリ性だとピンク色に変化するという、不思議で魅力的な性質を持っています。村内を散策される際は、アジサイの色合いにもぜひご注目ください。



博物館
明治村

名鉄沿線MAP

..... 地下鉄
..... 豊橋鉄道
——— バス
~~~~~ 高速船



### 名鉄沿線のあじさいスポット

- 1 安穏寺
- 2 音楽寺
- 3 御裳神社
- 4 大塚性海寺歴史公園・性海寺
- 5 白鳥庭園
- 6 鶴舞公園
- 7 上野台公園
- 8 松平郷園地
- 9 齊宮社
- 10 形原温泉 あじさいの里

## 6月の名鉄沿線イベントカレンダー

6/14㊟まで

1 知立公園 花しょうぶまつり

■場所/知立公園  
■名古屋本線知立駅下車 徒歩約12分

6/1㊟～10/15㊟

2 木曾川鶴飼(事前予約制)

■場所/木曾川鶴飼乗船場  
■犬山線犬山遊園駅東口下車 徒歩約3分

6/5㊟～7㊟

3 尾張西枇杷島まつり  
6/5「花火大会」

■場所/西枇杷島町美濃路沿道  
■名古屋本線二ツ枳、または西枇杷島駅下車 徒歩約5分

6/6㊟・7㊟

4 第42回 有松絞りまつり

■場所/有松東海道一円(名古屋市区有松)  
■名古屋本線有松駅下車

6/7㊟

5 桶狭間古戦場まつり

■場所/桶狭間古戦場伝説地周辺  
■名古屋本線中京競馬場前駅下車 徒歩約3分

6/7㊟

6 竹島弁天てづくり市

■場所/竹島園地 俊成苑芝生広場  
■蒲郡線蒲郡駅下車 徒歩約17分

※上記は5月22日現在のものです。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おかけください。